

間十一日八時開、限ルヲ以テ自己總紙紙成
、根幹条件一ナリト思置シ、勞働組合、注
動ト立法的手段トニヨリテ之ヲ踏取シ得ハ
、ト信ス(中略)産業愈々茂盛スレハ其結果ハ
勞働者ヲ結合シ其勞働ヲ劇甚ニシ生産状態
ヲ單一ニシ以テ此時間ノ制限ヲ愈々必要ニ
愈々容易ナラシムルノ傾向ヲ作興ス
八時間勞働ガヨリ勞働力ニ毒混入ヲ興ハ人
種ノ衰弱ヲ防止シ及手民ニ多数ヲシテ人
、智徳的生涯ニ入ラシムルノ手段ヲ得ル
コトハ今々益々明白トナレリ(中略)
吾人ハ勞働者ガ故ノ切迫セル示威運動ニ無
加シ以テ此希望ヲ實現セシト欲スル彼等ノ

意思ヲ更ニ鞏固ニセシコトヲ希望ス

五月一日ニ於テ休業セヨ

五月一日ニ於テ示威運動ヲ行ヘ

勞働ヲ祝福セヨ

吾來秋祭月ハ萊末佛伊独奥波西丁祀等ノ在
國ノ勞働者ヨリ漸次東洋ニ波及スルニ至レ
リト云フ

勞働祭舉行計画

上述ノ如ク勞働祭ハ勞働者ノ平時ニ於ケル
資本主義宰制ノ運動換言セハ階級闘争ノ一理
象ニシテ昨年ノ如クハ芝浦埋立地ニシテ
公園ニ至ル間ノ多象運動ニ於テハ祈禱主義
若輩ノ多数混在シテ不穩ノ象勢ヲ場々中絶